

## イプシロンロケット 4 号機による革新的衛星技術実証 1 号機の打上げについて (内閣府特命担当大臣(宇宙政策)談話)

本日、イプシロンロケット 4 号機により、革新的衛星技術実証 1 号機の打上げが成功したとの連絡を受けました。

今回の打上げは、宇宙基本計画に基づく革新的衛星技術実証プログラムの一環として行われるものであり、今回の打上げ成功により、我が国の衛星産業の国際競争力の獲得・強化や宇宙利用拡大が促進されることを期待しています。

また、イプシロンロケットとして初めて複数衛星の同時打上げに成功したのもあり、我が国の基幹ロケットとして着実にその技術力が向上していることは大変重要なことだと考えています。

さらに今回の打上げは、平成 30 年 11 月 15 日に全面施行となった人工衛星等の打上げ及び人工衛星の管理に関する法律(宇宙活動法)下における初の打上げであり、その意味からも我が国の宇宙開発利用は新たな一步を踏み出したことを喜ばしく思います。

内閣府特命担当大臣(宇宙政策)として、今後も引き続き宇宙基本計画を着実に推進してまいります。

平成 31 年 1 月 18 日  
内閣府特命担当大臣(宇宙政策)  
平 井 卓 也